

(様式3)

平成30年度中間評価

学校名 湯梨浜町立東郷小学校

校長名 谷口 章人 印

1. 学校の教育目標

人間性豊かな心と自ら考え正しく判断できる力を培い、心身ともに健やかでたくましい児童の育成

2. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画をもとに設定した学校評価の具体的な目標や計画

◎経営の重点
○「自分の学びを高めようとする」児童の意欲向上をめざす学校
○特別な支援を必要とする児童の指導に関する研修を積み上げ、一人一人の児童の力を伸ばしていく
(1) 学ぶ意欲の向上と確かな学力の向上 (学びの力づくり)
(2) 支え合い高め合う人間関係づくり (豊かな心づくり)
(3) 健やかな体づくり (健康な体づくり)
(4) 地域に根ざし開かれた学校づくり (地域との連携・活動の推進)
(5) 学習指導要領実施に向けた取り組み

3. 評価項目の達成及び取組状況

評価項目	中間評価	課題等
(1) 学ぶ意欲の向上と確かな学力の向上 ①算数科を中心とした授業改善の推進 ②基礎学力 (漢字・計算など) の定着	B	①現時点までのすべての授業研究会において、講師を招聘し、計画的に実施し、授業改善ができつつある。更なる充実・推進が必要。 ②パワーアップタイムの活用の工夫が必要。
(2) 支え合い高め合う人間関係づくり ①自分も友だちも大切に作る温かい人間関係にあふれた学級づくりをめざし「学級力」向上の取り組みの工夫改善の推進 ②特別な支援を必要とする児童の指導に関する研修を積み上げ、一人一人の児童の力を伸ばしていく	B	①年度当初に職員研修を行い「学級力」向上の取組について共通理解を図ったが、児童の自発的、能動的活動かつ工夫された取組、活動となるよう、更なる工夫が必要。 ②支援会議を実施し、個別の支援方法等を共通理解している。また、鳥大医学部附属病院の臨床心理士大羽沢子氏を講師に授業のユニバーサルデザイン研修を実施。これらのノウハウを日々の具体場面で児童に還元していくことが求められる。
(3) 健やかな体づくり ①自分のめあてを持ち、継続して運動に取り組む意欲と安全意識の向上 ②望ましい生活習慣の形成	B	①体育授業、水泳・陸上練習、校内マラソン大会、運動会等の体育的行事、業間運動など、児童がめあてに向かい、さらに向上できるよう計画的に指導を継続していく。 ②生活アンケートより朝食を毎朝食べる児童が減少傾向にあり、家庭との連携が必要。
(4) 地域に根ざし開かれた学校づくり ①学校・家庭・地域との連携の推進 ②学校支援ボランティアの活用	B	①鮮度の高い情報発信の必要性を理解しながらも、機を逸し情報発信できていない場合があり、さらなる教職員の意識改革が求められる。 ②ルックチルドレン隊のスタートアップ、さらには地域への広がり、浸透が期待される。
(5) 新学習指導要領実施に向けた取組 ①新学習指導要領実施に向けた取組	B	①先行実施教科の実践の積み上げと指導のノウハウや教材の蓄積が必要。

◎3の「中間評価」の表示方法

A	十分達成されている
B	達成されている
C	取り組まれているが、成果が十分でない
D	取組が不十分である